

問1 北海道のオホーツク海沿岸で見られる流氷について、その発生と移動の背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2026年

愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. シベリアからの強い寒気によって凍った海水が、風や海流の影響を受けて南下し、北海道の沿岸に到達する。 | 2. 日本海側の対馬海流が強い寒気で冷やされることで氷が発生し、北西の季節風によって北海道の北部に押し寄せられる。 | 3. 北極海から流れ出した巨大な氷の塊が、親潮（千島海流）に乗って南下し、北海道の太平洋側に接岸する。 | 4. アラスカ沿岸で発達した流氷が、偏西風の影響を受けて東から西へと移動し、北海道の知床半島周辺に漂着する。 |
|--|---|---|--|

問2 北海道東部に位置する根釧台地では、広大な土地を利用した大規模な酪農が盛んに行われています。この地域で畑作よりも酪農が適している理由として、気候や土地の条件を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2016年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 土地が火山灰で覆われており非常に肥沃であるため、肥料を使わずに効率よく飼料を生産できるから。 | 2. 一年を通じて降水量が非常に少なく乾燥した気候であり、水不足に強い牛の飼育が適しているから。 | 3. 夏は湿った風の影響で濃霧が発生しやすく、低温であるため、作物の栽培よりも牧草の生育に適しているから。 | 4. 冬の積雪量が非常に多く、春になっても雪が解けないため、耕作期間が極端に短いから。 |
|---|--|---|---|

問3 北海道の北端に位置し、中心部に利尻山という火山をもつ人口約5000人の島々では、その豊かな自然景観が国立公園に指定されています。この地域の自然環境を活かした観光業とともに、古くから地域経済を支えてきた、高級ブランドとしても名高い特徴的な産業はどれですか。 (2019年

東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------------|
| 1. かつての金山跡を中心とした歴史的遺産による観光開発 | 2. 温暖な気候を利用したサトウキビの生産と加工 | 3. 寒冷な海域の特性を活かした昆布の養殖や漁業 | 4. 涼やかな夏の気候を活かしたレタスなどの高原野菜の栽培 |
|------------------------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------------|

問4 北海道の太平洋側で夏に発生する濃霧は、周辺の気候や産業に大きな影響を与えます。この霧が発生する一因となっている、北から南下してくる寒流の名称として正しいものを選びなさい。 (2026年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|---------|-------|---------|
| 1. 黒潮 | 2. 対馬海流 | 3. 親潮 | 4. 日本海流 |
|-------|---------|-------|---------|

問5 北海道の道央部に位置し、広大な石狩平野の中に広がる北海道の道庁所在地について、その都市名と特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2025年 茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 札幌市は、道庁所在地として政治・経済の中心地となっており、冬には石狩平野の積雪を利用した「雪まつり」が開催される。 | 2. 釧路市は、道東地方の石狩平野に位置する道庁所在地で、霧が発生しやすい気候を利用した乳牛の飼育が盛んである。 | 3. 函館市は、道南地方の政治の中心地であり、青函トンネルを通じて本州との結びつきが強い道庁所在地である。 | 4. 旭川市は、石狩平野の南端に位置する道庁所在地で、周辺では大規模な稲作が行われている。 |
|--|--|---|---|

問6 北海道の北東側に面し、千島列島へと連なる海域において、冬季にシベリア沿岸から流氷が押し寄せることが大きな特徴となっている海域の名前を選びなさい。 (2024年 石川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|---------|--------|-----------|
| 1. 太平洋 | 2. 東シナ海 | 3. 日本海 | 4. オホーツク海 |
|--------|---------|--------|-----------|

問7 昭和五十年代と平成十二年ごろの旭川市周辺の状況を比較した資料において、この地域で見られる土地利用の変化として最も適切なものはどれですか。 (2016年 京都府公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 住宅地として利用されていた場所が、大規模な水田や畑へと整備し直された。 | 2. 発電所などの公共施設が撤去され、その跡地がすべて伝統的な農地に復元された。 | 3. かつての田畑や空き地が、住宅地や発電所などの施設へと転換された。 | 4. 広大な森林地帯が、すべて道路の廃止に伴って未開発の空き地となった。 |
|--|--|-------------------------------------|--------------------------------------|

問8 北海道の知床や鹿児島県の屋久島など、貴重な自然環境が残る地域では、観察用のデッキや木道を設置する取り組みが行われています。観光客に地域の自然を体験してもらう一方で、踏みつけなどによって自然が破壊されることを防ぎ、環境の保全と観光を両立させるこのような仕組みを何と呼びますか。 (2022年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------|------------|------------|----------------|
| 1. グリーンツーリズム | 2. エコツーリズム | 3. マスツーリズム | 4. バリアフリーツーリズム |
|--------------|------------|------------|----------------|

問9 北海道の農業は、広大な十勝平野などを中心に日本の食料自給に大きく貢献していますが、人口に占める農業従事者の割合は全国平均よりも低いという特徴があります。このような数値が表れる背景にある、北海道の農業の仕組みとして最も適切なものはどれですか。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 農地の多くが牧場として利用されており、農作物を作る従事者が不足しているため | 2. 1戸あたりの経営面積が広く、大型機械を活用した大規模な農業が行われているため | 3. 冷涼な気候を活かした稲作が中心であり、冬の間の就業人口が極端に少なくなるため | 4. 都市近郊での施設園芸が中心であり、限られた土地で少人数の家族労働が行われているため |
|--|---|---|--|

問10 北海道の産業構造の特徴について、市町村別の就業者割合をまとめた資料によると、道東や道南の広い範囲を含め、多くの地域で共通して高い水準にある産業分類があります。商業や観光業、医療・福祉といったサービス業を含むこの産業分類として、正しい名称を選びなさい。 (2026年

三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------|------------------------|-------------------------|-----------------------|
| 1. 農林水産業を主体とする第一次産業 | 2. 商業やサービス業を主体とする第三次産業 | 3. 先端技術や情報通信を主体とする第四次産業 | 4. 製造業や建設業を主体とする第二次産業 |
|---------------------|------------------------|-------------------------|-----------------------|

問11 ある都道府県の産業別就業者割合を確認すると、第1次産業が約6%、第2次産業が約17%、第3次産業が約77%となっていた。広大な土地を生かした農業が盛んであるため第1次産業の割合が全国平均より高く、観光業などのサービス業が発達しているため第3次産業の割合も極めて高いこの都道府県はどこか。 (2025年 青森県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 大阪府 | 2. 北海道 | 3. 千葉県 | 4. 静岡県 |
|--------|--------|--------|--------|

問12 札幌と東京の月平均気温および降水量を比較した際、札幌の気候的特色について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年

茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 一年を通して月平均気温が東京よりも低く、12月から2月の降水量が東京を上回る。 | 2. 夏の気温は東京と同程度まで上昇するが、冬は乾燥した北東の季節風の影響で降水量が減る。 | 3. 一年を通して月平均気温が東京よりも高く、12月から2月の降水量は東京より少ない。 | 4. 1月の平均気温は0度を上回るが、北西の季節風の影響で冬の降水量が東京より多くなる。 |
|--|---|---|--|